

# 工藤篤子メールマガジン 127号 2008.07.17

●バルセロナ・コンサート ●～友情～

7月15日、無事スペインからハンブルクに戻りました。

スペインでは、タラゴナ市で行われた音楽セミナーに参加し、貴重な学びをすることができました。

(写真：バルセロナ、サグラダ・ファミリア正面の小尖塔の音楽師たち)



## ●バルセロナ・コンサート

その後、7月13日には、『バルセロナ日本語で聖書を読む会』が主催したコンサートで、ピアニストの鈴木羊子さん、田中友樹子さん、ジャズギターのクリスノ・サバルディさんとともに、賛美をさせていただきました。

『バルセロナ日本語で聖書を読む会』は、レギュラーメンバー5～6名という小さな集会なのですが、世話人の下山由紀子さんをはじめ、集会のみなさんのご尽力と、地元の教会の協力のおかげで、コンサートには170名以上の方が詰めかけて下さり、大変祝されたひとときとなりました。皆さんのお祈りのお支えにも心から感謝いたします！詳しいことは、バルセロナ集会のブログに、コンサートの様子が写真と共に書かれていますので、是非こちらを開いてお読みください。<http://barcelona.jugem.jp/>

『バルセロナ日本語で聖書を読む会』、この小さな群れを主が祝福してくださって、ここからバルセロナ及びカタルーニャ在住日本人伝道を進めさせてくださることを願ってやみません。どうぞ皆様も、バルセロナ集会のこれからの歩みのために、スペイン在住日本人の救いのためにお祈りください。

## ●～友情～



タラゴナ音楽セミナーを企画したのは、現在、タラゴナ市音楽院の声乐教授であるマリア・テレサという私の親友です。マリア・テレサとは、25年前、スペイン留学一年目に参加したサンティアゴ・デ・コンポステラのスペイン音楽セミナーで出会いました。カタルーニャのチェロの巨匠、パブロ・カザルスの親戚にあたる彼女は、素晴らしい音楽感性の持ち主で、彼女の歌を聞くと、カザルスのほとばしる熱い演奏と重なるものがあります。

(写真：左がマリア・テレサ。昔よく一緒に歌った歌手仲間のマリア・ルイサ、フランス歌曲教授のフランソワ・ル・ルー氏、フランス語教授のカルメン・トーレブランカ女史、発声法教授のチョーバ女史、フランス人ピ

ワ・ル・ルー氏、フランス語教授のカルメン・トーレブランカ女史、発声法教授のチョーバ女史、フランス人ピ

## アーティストのニコラ氏らと)

当時、それぞれタラゴナとマドリッドに住んでいた私たちは、年に2～3回しか会うことができませんでしたが、「友情は育(はぐく)んでゆくもの。だから定期的に電話をかけ合って、互いの友情を大切にしてくださいませよう。」と言ったマリア・テレサのことは、今でも忘れることができません。「友情は育てゆくもの」など、それまで思ったこともなかった私でしたが、そのとき、生まれて初めて友情の意味を悟ったような気がしたのです。以来、私は、彼女との友情を、そしてまた、マドリッドの親友カルメン(写真の水色のTシャツの女性)との友情を、そのように育ててきました。

その後、イエス・キリストの信仰に導かれた時、マリア・テレサのことは、イエス・キリストとの友情につながって行きました。イエスさまが、私のためにいのちを捧げてくださった最大の友であるなら、私はこのお方との友情を、ほかの誰とよりも大切に育てゆくかなければならない、と思ったのです。救いに導かれたときから毎日聖書を読むことと祈ることを欠かさず続けたのは、「友情は育てゆくもの」というマリア・テレサのことが、くさびのように私の心に打ち込まれていたからです。

昨年は、主との交わりの中で、それまで味わったことのなかった深い慰めを受けるようになりました。最近、世の中の惨事や罪に浸って生きている人々を見ると、そのような世を、そのような人々を、どのようになってもどこまでも愛してやまない主の愛と、それゆえに心張り裂けるほどの主の悲しみと嘆きを感じるようになりました。受けるだけだった者が、やっと少しずつ、主の思いと一体とさせていただけるようにならされてきたことを思わされています。そして、この心に染み入る神との交流こそ最も素晴らしい友情であり、主が流された尊い血潮によって、これからもこの友情を育てていただける特権を与えられたことを、心から感謝しています。



人がその友のためにいのちを捨てるという、これよりも大きな愛はだれも持っていません。

(ヨハネ15：13)

### ●お祈りください

7月30日～8月3日、世界遺産に指定されているルターの町、ヴィッテンベルクで、「第25回ヨーロッパ・キリスト者の集い」が開催されます。私は、中高科のプログラムで賛美と証し、そして、マルティン・ルターが95ヶ条の提題を打ち付けた城教会で、「グナーデン・アンサンブル」の皆さんとともに、宗教改革時代の賛美をさせていただくことになっています。主のご栄光が現わされる集会となりますよう、どうぞお祈りください。

日本のみなさんは、暑さの中、健康にはくれぐれもご注意ください。

主の恵みと祝福を心からお祈りしています。

工藤篤子

## 【事務局からのお知らせ】

### ① 関西支援者の集い&チャリティコンサートのお知らせ

日時：2008年11月20日(木) 午後7時

場所：北浜スクエア(VIP関西センター9F)

### ② 工藤篤子と行くヨルダン・イスラエル賛美の旅

日時：2009年2月24日(火)～3月6日(金)

定員：25人

費用：368,000円(付加燃費と出国税は含みません。)

申し込み締め切り：2008年11月末

①、②共にお問い合わせは事務局へFAXでお願いします。

Fax 06-6226-1336